

神奈川県環境大使コラム（エコ10だより第2022年9月15日配信）

「命の水」を大切に！

秋らしい美しい月を拝む夜が増えましたね。

世界では豪雨や反対に「あのテムズ川の源流が枯渇！」という信じられない報道に「この地球は一体どうなってるの?!」と恐怖さえ感じる日々。

四季の移り変わりを肌で感じられるだけでホッとした気持ちになります。

「ホッとする」といえば、実はこの春、私の数え歳90歳の両親がなんと立て続けに他界し、先日、曾祖父が住職をしていた秦野のお寺で新盆の供養をしてもらいました。

まさに私のアルバムではありませんが「涙河」なこの数ヶ月を思うとホッとした瞬間でした。

その秦野、皆さんは神奈川県が誇る「湧水の都」というのをご存知でしょうか？私はこの20数年ずっと「湧水」にハマっていて、静岡の柿田川、南伊豆の観音温泉、去年は白馬の先、小谷村のまるでお出汁のようなミネラル満タンな温泉の味に拍手しました。

先日も供養の帰りに秦野街中にある「弘法の清水」（臼井戸）に行きました。

普通の住宅地の真横にこんこんと湧き出ている、スッキリした素晴らしい味に驚きでしたが、その説明書きを読みさらにビックリ！

なんとこの清水、平成元年に「発癌性物質」が検出され、一時は飲めない状況になってしまったのだそう。

でもその物質の出どころを突き止め、なんと工場など45社を調査。全て元の状況に戻したのだそう。大変なご苦労だったと思います。秦野市民の皆さんの「清水愛」のおかげで今もこうして素晴らしい湧水が湧いているのだ！と思うと涙が込み上げてきました。

両親を急に亡くし涙も枯れてしまった私に再び大切な「命の水～涙」を与えてくれた秦野の大地「地球の恵み」は偉大です。

母に「最後の最後の地球のご馳走だよ！」そう言って「天然水」をあげた春。

皆さんも命の根源「水」を大切にしてくださいね。



「毎日コンコンと流れる弘法の湧水に感動でした！」  
秦野駅から徒歩5分。

「弘法の湧水」

[https://www.kankou-hadano.org/pointinformation/pointinformationguide/point\\_koubounoshimizu.html](https://www.kankou-hadano.org/pointinformation/pointinformationguide/point_koubounoshimizu.html)